授業科目 ダンス

【担当教員名】	対象学年	2	対象学科	スポ
山崎史恵、中島由梨	開講時期	前期	必修選択	選択
四門 文心、作品 田来	単位数	1	時間数	30
【カリキュラムポリシーとの関連性】				

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
0	0	0	0	0

【概要·一般目標:GIO】

ダンスの特性の理解に向けて、主に「リズム」「仲間」「もの(小道具)」などの手がかりから多様なダンス文化に触れたり、動きの 特徴を捉えることにより、個々の自己表現力と感性を磨く.

同時に受講者としての立場だけでなく、指導者としての実践や鑑賞などを通して、体育教員がダンス授業で求められる指導力の育成 を目指す.

【学習目標・行動目標:SBO】

- 1. 相手やグループを選ばず、多くの仲間との関わりに抵抗なく取り組むことができる
- 2. 様々なスタイルの踊りから、その踊り方の特徴を捉えることができる
- 3. 様々な手がかりやきっかけにより変化する、身体感覚や動きの変化を捉えることができる
- 4. 「動きからのイメージ」や「イメージからの動き」の連想の中で、即興的に表現することができる
- 5. 創作活動を通した発表・鑑賞の中で、ダンス作品に関する気づきを得ることができる

回数	授業計画・学習の主題			SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員	
1	オリエンテーション	ン	基本の姿勢、身体の歪みの見直し		講義と演習及び発表	
2	リズムに合わせて重	動こう	コミュニケーションダンス		同上	
3	リズムに合わせて重	動こう	コミュニケーションダンス		同上	
4	様々な文化の踊り		異なるスタイルの踊り		同上	
5	様々な文化の踊り		異なるスタイルの踊り		同上	
6	もの(小道具)をき	手がかりに	新聞紙・わりばしを使って		同上	
7	もの(小道具)をき	手がかりに	竹ひご・A4 の紙を使って		同上	
8	他者との関わりをき	手がかりに	コンタクト・インプロビゼーション		同上	
9	他者との関わりを手がかりに 即興表現			同上		
10	テーマを決めて踊ろう 〈創作活		〈創作活動1〉グループ決定,作品の手がかり探し		同上	
11	テーマを決めて踊ろう		〈創作活動2〉テーマ・曲の選定		同上	
12	2 テーマを決めて踊ろう		〈創作活動3〉振りや構成作り		同上	
13	テーマを決めて踊る	ろう	〈創作活動4〉踊りこみと手直し		同上	
14	創作発表会		自己評価,他者評価		同上	
15	まとめ・観賞会				同上	
	【使用図書】 <	(書名>	<著者名> <発	行所>	<発行年・価格 他>	

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)				
	楽しい表現運動・ダンス	村田芳子	小学館	1998
参考書	舞踊学講義	舞踊教育研究会	大修館書店	2002
	世界のダンス	ジェラルド・ジョナス	大修館書店	
その他の資料	映像資料			

【評価方法】

合的に評価する.

【履修上の留意点】

出席状況、授業態度、課題や発表などより総┃ダンス経験問わず、まずはやってみようという意欲や姿勢を持てる人であれば初心 者でも大歓迎です.

動きやすい、実技に相応しい格好で臨むこと.

毎時間休まず、遅刻せず、授業への積極的な参加を望みます!